

令和6年度 学校関係者評価書（二学期）

（小21）鹿児島市立草牟田小学校

令和6年12月27日

1 学校教育目標・経営の基本方針

自ら学び、考え、行動できる心豊かでたくましい草牟田小の子を育成する

2 本年度の重点

○ 心の教育の充実 ○ 「確かな学力」の育成 ○ 特別支援教育の充実 ○ 生徒指導の充実 ○ 健康・体力の向上及び安心・安全な環境整備 ○ 情報教育の推進 ○ 教職員の資質向上 ○ 地域の開かれた学校づくり

3 ※ 4段階評価： 4 たいへん良い 3 良い 2 あまり良くない 1 良くない

		評 価 項 目	2学期 評価	1学期 評価		学校関係者所見
教育 方針	1	本校の教育方針・教育目標・教育指導の重点等に共感できる。	3.6	3.4	↑	○ 校長・教頭先生を中心に良くまとまり、頑張っている姿が見えて良いと思います。子供たちの元気なあいさつは、良い地域の歴史・文化に親しんで欲しいです。 ○ 時間の限りがありながら、学校生活ご苦労様です。自分たちの時代と社会も変化し、子供たちにとって良い育成を頑張ってください。参観の日もたくさんあってよかったと思います。
	2	本校は児童一人一人を大切にしようと努めている。	3.8	3.6	↑	
	3	本校は、特色ある教育活動を展開している。	3.5	3.6	↓	
	4	本校は、学校の教育方針や指導内容、教育活動をわかりやすく伝えている。	3.5	3.8	↓	
教 職 員	5	本校は、学校の雰囲気良く、教職員は協力し合って生き生きとしている。	4.0	3.8	↑	○ タブレット端末を子どもたちが使いこなしている姿に時代の変化を感じました。図書館や音楽室の授業が印象深かったです。 ○ 授業参観の感想・・・タブレットの活用があり楽しそうだった。めあてのある学級とない学級があり、目標のゴールが見えなかった。
	6	本校の教職員は、礼儀正しく、親しみがもてる。	3.8	3.7	↑	
	7	本校の教職員は、児童の教育に熱心に取り組んでいる。	3.5	3.6	↓	
	8	本校の教職員は、服務規律を守る努力をしている。	3.5	3.6	↓	
児 童	9	本校の児童は、友達と仲良く協力したり、遊んだりしている。	3.5	3.4	↑	<協議の内容や意見等> (1) 学力分析の結果と業務改善の在り方について。 ○ 授業を通して、UA(アンダー・アチャーバー)の底上げを図る。 ○ 職員がゆとりを持って業務を行い、児童と接する時間を確保するための手立てを考えていく。
	10	本校の児童は、地域でよくあいさつをし、正しい言葉で話している。	3.4	3.3	↑	
	11	本校の児童は、交通ルールなどの決まりをよく守っている。	3.4	3.3	↑	
	12	本校の児童は、素直で人の話や注意をよく聞くことができる。	3.6	3.5	↑	
授 業	13	本校は、わかりやすい授業を行っている。(教材・教具・板書・発問など)	3.5	3.8	↓	(2) PTAとして、学校へ協力できることはないか。 ○ 愛校作業を通して職員と保護者、保護者同士の交流が図れた。 (3) 学校支援ボランティアの在り方について ○ 周知の仕方、希望者の登録方法について意見交換を行った。
	14	本校の児童は、学習に一生懸命取り組んでいる。	3.5	3.8	↓	
	15	本校は、教室の学習環境が整備されている。	3.5	3.6	↓	
そ の 他	16	本校は学力を高める手立てを図り、基礎学力の定着に努めている。	3.5	3.5	-	(4) 児童クラブの防犯ベルの件について ○ 不審者対応について意見交換を行った。 (5) 校庭・プールの改善について ○ 児童のためにどのような体制が必要なのか意見交換を行った。
	17	本校は、教育環境の整備に努めている。	3.5	3.5	-	
	18	本校は、地域との連携をとっている。(地域の自然・人材活用、学校開放等)	3.8	3.7	↑	
	19	本校は、地域の学校教育に対する期待に応えている。	3.6	3.5	↑	